

地域包括支援センター増設に関する検討会の設置について

1 地域包括支援センター増設の経緯

府中市の地域包括支援センターは、平成18年4月に直営で1か所設置され、地域包括ケアの中核機関としての機能を担い、高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、市内11カ所の在宅介護支援センターと連携、協働して事業を行ってきました。

しかし、増加する高齢者の介護予防サービス計画を1か所の地域包括支援センターで作成することが、年々困難になってくる問題点が明らかとなり、「地域包括支援センターあり方検討会」の報告や本運営協議会の議を経て、平成23年度までに地域包括支援センターを6か所増設することとし、平成20年12月、市議会に報告しました。

議会では、平成21年4月に3か所増設することが了承されるとともに、今後の地域包括支援センターの増設数及び担当区域の見直しが要望として出されました。

2 検討会の設置

平成22年度以降の増設にむけた検討会を設置し、次の事項について、現場の意見を本運営協議会へ報告します。

- ① 地域包括支援センターの今年度の状況を検証し、次年度に生かす。
- ② 議会要望をふまえて次年度の委託について検討する。

3 検討会の構成

全在宅介護支援センター長及び地域包括支援センター長 11名
 高齢者支援課長、介護保険担当主幹、地域包括支援センター担当主幹等関係係長

4 日程及び検討内容（案）

	日程及び会場	検討内容（案）
第1回	6月 2日（火） 15時～17時 【北3階第5会議室】	1 検討会の目的の確認 2 21年度に設置した3センターの状況報告 3 議会報告 4 今後の検討会開催予定と検討内容について
第2回	6月16日（火） 15時～17時	1 増設に向けての課題の整理と意見交換 2 地域包括支援センターの担当区域について
第3回	6月23日（火） 15時～17時 【北3階第2会議室】	まとめ

※ 16日については、会議室調整中